

## 事例 4 児童会活動「(1) 児童会の組織づくりと児童会活動の計画や運営」の事例

- 学年 第4学年～第6学年（事例では、各学年2学級であることから第4学年から参加している。）
- 主な内容 代表委員会のあり方 自信をもって話し合い活動に参加できる児童の育成
- 事例のポイント
  - ①児童が自信をもって自主的に話し合い活動に参加できるようにするために手立てを講じる。
  - ②児童の自発的、自治的な態度を育成できるよう適切に支援する。
  - ③自己有用感を高めるために異年齢による活動を効果的に取り入れる。
  - ④児童会活動の学習過程において効果的にICT端末を活用する。

### 1 活動名 いじめのない学校をつくろう

### 2 本活動選定の理由

児童会活動の中の代表委員会は、児童会として学校生活の充実と向上を図るために、学校生活に関する諸問題について話し合い、その解決を目指した活動を行う組織である。また、その活動は、各学級や委員会などの代表児童が集まって話し合い、合意形成する過程が重要である。自分たちで取り組む活動を見付け、話し合い、決定したことを実践し、実践した後の振り返りを行う、という一連の流れの中で養われる力は大きい。

本校の代表委員会が中心となって行う活動に、「あいさつ運動・おもいやり運動・やさしさ運動」がある。今年度は、学校の現状から、児童の意見を踏まえ、「やさしさ運動」を重点活動とし、道徳教育とも関連付けながら活動を行っている。

今回は、「やさしさ運動」の取組の一つである『いじめ0宣言』を広げよう集会をしよう」という議題で話し合い、児童集会を開いて全校児童に知らせることに決まった。全校児童一人一人が自主的に活動に参加できるようにするためには、どのような取組が必要なのかを児童が考え、実際に児童自身が行動することが重要である。そうすることで、児童は自信が付き、自己有用感が高められるのではないかと考える。代表委員会から発信し、学校全体に広げることで、自分たちで学校生活をよいものに行っているという実感を味わわせ、一人一人の所属感や達成感、自己有用感を高めていきたい。そのための手立てとして、各委員会担当の教員や第1学年から第3学年の担任には、具体的な協力内容を提示し、教員間の共通理解を図っていく。

### 3 児童会活動の評価規準

よりよい生活を築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
楽しく豊かな学校生活をつくる児童会活動の意義について理解するとともに、活動の計画や運営の方法、異年齢集団による交流の仕方などを身に付けている。	児童会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりして主体的に実践している。	楽しく豊かな学校生活をつくるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、多様な他者と互いのよさを生かして協働し、児童会活動に積極的に取り組もうとしている。

### 4 事前の活動

児童の活動	指導上の留意点◎目指す児童の姿【観点】(評価方法)
1 代表委員会で「いじめ0宣言を広げよう」集会に向けて、話し合う。 編 P201 指導計画作成の留意事項(5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導上の留意点◎目指す児童の姿【観点】(評価方法)</li> <li>・児童会のテーマ「一致団結～みんなで協力し笑顔あふれる学校～」に沿った取組を考えて集会の中で伝えられるよう助言する。</li> <li>・事前に活動計画を立て、提案理由やめあて、話し合うこと、話し合いの役割分担などを決める。</li> <li>・昨年度の活動を想起し、第4学年以上の各学級で話し</li> </ul>
事例のポイント①② 自信をもって意見が出せるよう、事前に学級で話し合ってくるように伝える。あわせて、事前に学級担任に協力を依頼しておく。	

話し合うこと①「集会では何をするか」

- ・児童会のテーマを伝える。
- ・各クラスの「いじめ0宣言」は集会の中で発表する。
- ・一人一人の「いじめ0宣言」は集会の中では時間がかかって発表できない。
- ・最後に先生に話してもらおう。

編 P201  
指導計画作成の留意事項 (2)

話し合うこと②

「みんなの思いを高める工夫をどうするか」

- ・学級でクラスのいじめ0宣言を考えて用紙に書いてもらおう。(4年児童)
- ・事前に用紙を配付し、全員にいじめ0宣言を書いてもらおう。(6年児童)
- ・活動後に振り返りをする。(6年児童)
- ・クラスの宣言を発表する代表も参加してもらってリハーサルを行う。(5年児童)
- ・新聞や放送で、今年の宣言を伝えて参考にしてもらおう。(4年児童)

【決まったこと】

- ・クラスの宣言を書く用紙は、代表委員会が用意し、分担して各クラスに配付する。
- ・一人一人の宣言も書く。用紙は代表委員会が用意する。
- ・個人の宣言はクラスで1枚の模造紙に貼り、期日までに学年掲示板に掲示する。掲示してあるかの確認は掲示委員会が行う。
- ・新聞委員会が新聞を作成する。
- ・放送委員会がお昼の放送で今年の宣言の紹介をする。
- ・集会後に、代表委員会が作成した振り返りシートに記入する。
- ・リハーサルはクラス代表も参加する。

話し合うこと③「どんな役割が必要か」

役割分担

- ・撮影者
- ・司会者
- ・はじめの言葉
- ・児童会のテーマ発表者
- ・いじめ0宣言の説明
- ・おわりの言葉

- 決まったことについて、各学級や役割ごとに準備をする。
- リハーサルを行う。

合い、案をまとめてくるよう代表委員に指示を出す。同時に教員間の共通理解を図る。

- ・昨年度の活動を振り返り、必要な取組は何か、改善が必要などはないかなどの意見を出すように助言し、創意工夫ができるようにする。
- ・低学年のことを考えて出された意見は称賛する。

事例のポイント③

他学年のことを意識して考えることは、自分の存在意義を高めることにつながる。

- ・「みんなの思いを高める工夫」では、「一人一人が自分のこととして考えられるような集会にしたい」という提案理由に沿った取組や、低学年に配慮した取組、各委員会の特質に応じた効果的な取組などが行えるように、司会の進行を支援する。

準備が進んでいるかを確認したほうが良いと思います。



低学年には、代表委員で分担して説明をしにいくといいと思います。わかりやすく伝えられるように練習をすると思います。

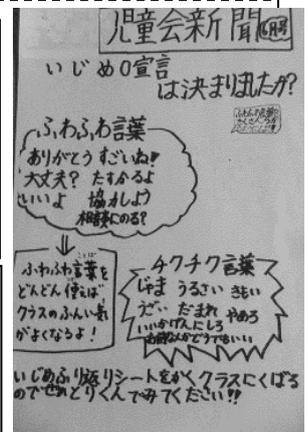
一人一人の宣言は今年も書いた方がよいと思います。集会の中では時間が足りなくて、発表は無理なので、掲示するのがよいと思います。

昨年も、クラスの宣言は集会の中で発表して、それぞれのクラスの考えが分かっていたよかったです。

編 P201  
指導計画作成の留意事項 (4)

地域の方に、活動を知ってもらう手立てとして、自治会の掲示板に新聞の掲示を依頼したり、学校のHPに掲載したりすることも考えられる。

クラスでいじめ0宣言は考えましたか。私たちの学校が、心温まる学校になるようしっかりと考えましょう。今日は、去年のいじめ0宣言をいくつか紹介します。参考にしてみてください。(放送委員会 お昼の放送)



◎問題を発見し、解決方法について考え、話し合い、合意形成を図り、実践している。

【思・判・表】(発言・観察)

- ・今回は、オンライン会議システムを利用してリモートで実施するため、ICT機器の設定状況を情報部の担当教員と確認をする。
- ・自信をもって自分の仕事を行うよう励ます。
- ・低学年が理解できる伝え方を意識させ、ゆっくりはっきりと話をするよう助言する。

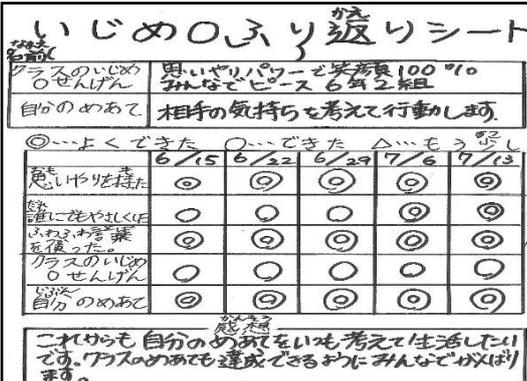
事例のポイント③

代表委員が低学年を意識した活動をすることで相手を意識することの大切さを学校全体に広げる。

## 5 当日の活動

児童の活動	指導上の留意点◎目指す児童の姿【観点】(評価方法)
<p>1 はじめの言葉</p> <p>皆さん、おはようございます。今日の児童集会は、今年の児童会テーマの発表、いじめ0宣言のクラス発表です。しっかり聞きましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リモートのセッティングに問題がないか、各学級の接続状況を各学年の情報担当教員と確認をする。</li> <li>・担当児童一人一人が、自分の台詞や動きの確認をするよう助言する。</li> </ul>
<p>2 児童会のテーマの発表</p> <p>「一致団結～みんなで協力し笑顔あふれる〇〇小～」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正面（ICT端末）の向こうにいる全校児童に向けて伝える意識をもたせるために、教員は正面に立つ。</li> <li>・事前に指示をしていたとおり、はっきりとゆっくり伝えられているかを確認する。</li> </ul>
<p>3 いじめ0宣言クラス発表</p> 	<p>事例のポイント④ 発表者の表情や各学級の宣言が大きく映せるリモートのよさを生かす。</p> <p>◎自主的に自己の役割や責任を果たし、他者と協働して実践している。【思・判・表】(観察)</p>
<p>○年○組は「みんなで遊ぼう なかよく助け合って 元気！笑顔！思いやり！あふれるすてきなクラス」です。</p>	<p>発達の段階に合わせて、分かりやすい表現やキーワードを入れ込むとよい。</p>
<p>4 児童会担当の先生からの話</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当からは、いじめはいけないことだということを明確に伝える。</li> </ul>
<p>5 おわりの言葉</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画通りに実践できたことを称賛し継続していじめ0に取り組むことを学級で伝えるよう助言する。</li> </ul>

## 6 事後の活動

児童の活動	指導上の留意点◎目指す児童の姿【観点】(評価方法)																												
<p>1 集会後、各学級で振り返りをする。</p>  <p>◎「よくできた」○「できた」△「もう少し」</p> <p>これからも自分のめあてを思いやりを持って生活したいので、クラスのめあても達成できるようにみんなでがんばります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当する学級に、児童集会への参加のお礼と、振り返りは、代表委員作成のワークシートに記入することを伝えるよう代表委員に助言する。</li> </ul> <p>事例のポイント② 児童の自信と自己有用感の高まりにつなげるために、集会に関わる記述があれば、知らせてもらうようお願いする。</p>																												
<p>2 代表委員としての今回の児童集会の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会を振り返って自分の役割や活動への頑張りを委員会振り返りシートに記入するよう助言する。</li> </ul>																												
<table border="1"> <tr> <td>代表委員</td> <td>6年2組 名前(〇〇〇)</td> <td>担当の先生</td> <td>〇〇先生 △△先生</td> </tr> <tr> <td>委員会のめあて</td> <td colspan="3">一致団結～みんなで協力し、笑顔あふれる〇〇小～</td> </tr> <tr> <td>自分のめあて</td> <td colspan="3">学校の代表として、全体を引っ張っていきそうな人になりたい。</td> </tr> <tr> <td>月日</td> <td>◎よくできた○できた△もう少し</td> <td>進んで活動</td> <td>協力</td> </tr> <tr> <td>活動内容</td> <td></td> <td>活動の提案</td> <td>【感想】(常時活動もふり返ること)</td> </tr> <tr> <td>6月1日</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>6月29日</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> </table>	代表委員	6年2組 名前(〇〇〇)	担当の先生	〇〇先生 △△先生	委員会のめあて	一致団結～みんなで協力し、笑顔あふれる〇〇小～			自分のめあて	学校の代表として、全体を引っ張っていきそうな人になりたい。			月日	◎よくできた○できた△もう少し	進んで活動	協力	活動内容		活動の提案	【感想】(常時活動もふり返ること)	6月1日	◎	◎	◎	6月29日	◎	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、自信をもって代表委員として活動できるようにするために、全員に発表の機会をつくり、お互いに頑張ったことを称賛し合う場を設定する。</li> </ul> <p>◎集会の成果と課題を振り返り、自他の頑張りに気付き、次の活動に生かそうとしている。</p> <p>【態】(振り返りシート)</p>
代表委員	6年2組 名前(〇〇〇)	担当の先生	〇〇先生 △△先生																										
委員会のめあて	一致団結～みんなで協力し、笑顔あふれる〇〇小～																												
自分のめあて	学校の代表として、全体を引っ張っていきそうな人になりたい。																												
月日	◎よくできた○できた△もう少し	進んで活動	協力																										
活動内容		活動の提案	【感想】(常時活動もふり返ること)																										
6月1日	◎	◎	◎																										
6月29日	◎	◎	◎																										
<p>3 今後の代表委員会の活動を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回は、今後の代表委員会の活動について話し合うことを伝える。</li> </ul>																												